

JICA の各国での活躍は全てが感動のドラマだ！

積極的に現地取材をして、我が国の青少年に「国際協力を目指す」夢を与えよ！

私の些細な活動さえ教科書に取り上げられる。

JICA は私の何百倍も世界中で毎日「国際協力」という感動のドラマをつくっている。専門の取材・報道班を持ちながら、まったく広報が下手だ。

多分、自虐主義者が国威を上げる事に反対して、感動化する事を邪魔しているのだろう。

私は中島みゆきの「地上の星」が大好きだ。様々な国、様々な生活風景が出てくるが、全部この足で歩いた国々だ。

JICA の活動地そのものだ。そのすべてに JICA 事務所が有る。

今では無いが、死海の側にもあった。気温 50 度、肌がヒリヒリした。6 名の JICA 職員が、農場建設支援で汗を流していた。海面下 400m の灼熱地獄だぞ！

そうした過酷な場所で「国際協力」の名の下、働いている日本人がいるのだ。麹町の 1 楷の広報誌を見ろ！ 殆ど読まれない印刷物に何故大金を使う？ 何故、実のある広報に力を入れぬ？ とにかく、いい加減な幹部が多すぎるのだ。クビにした方が良い幹部名を挙げようか？

毎日 1 時間番組で、感動ドキュメントを放送すれば、我が国だけでなく世界に明るさを齎すはずだ！

国会議員の「外遊」「印刷物の無駄」、外務省は身を切り JICA 予算を増やせ！ 背広にネクタイ姿のお前たちよりも、作業着の JICA 職員が本物の外交官だよ。

パレスチナ、アフリカ、中南米で JICA のランドクルーザーとすれ違うことがある。思わず臉が熱くなる気持ちだが、偉い外交官殿には解るまい。

無責任な大学！ 在校生の事も考えろ！ 反日自虐主義教員の言動について！ 教職員の偏向言動が、在学生の就職にも影響し、大学の品格を棄損している例が多い。

大学当局はマスコミ対策を怠っていて良いのか？ 在学生の権利侵害にならないのか？

最近、京都精華大学の講師の新聞投稿酷い！ 話題になっている。在 student 父兄には苦々しい限りだ。本人は在 student への配慮など、微塵もないのだろう。「精華大学はこの程度の人物が教えているのか？」一人の人物が大学の評価を滅茶滅茶に壊す。

東京の女子大韓国人教授も、在校生の就職活動を困難にしている。

大学当局は、こうした職員を放置してよいのか？

父兄も大学に抗議したらどうか？